

欧州委員会(EC)主催のイベント「ICT 2015」(10月20日～22日)の一環として開催された「5G Workshop between Regional Initiatives」に参加し、欧米及び中韓の5G関係者と5Gの標準化活動等の推進に向けた意見交換を実施するとともに、「グローバル5Gイベント」に関する覚書を締結した。

5G Workshop between Regional Initiativesの概要

- 日時: 2015年10月20日(火)
- 場所: Associação Industrial Portuguesa(ポルトガル・リスボン)
- 参加者: 招待された欧米・日中韓の政府関係者と5G推進団体
 - 日本: 総務省(移動通信課・中村室長)、5GMF(佐藤・事務局長、中村・企画委員会委員長代理)
 - 欧州: 欧州委員会、5G PPP
 - 米国: FCC、4G Americas
 - 中国: 工業情報化部、IMT-2020 PG
 - 韓国: 未来創造科学部、5G Forum

■ 概要:

- キーノートスピーチで、ECのG.Oettinger委員(デジタル経済担当)が、「5Gの無線・ネットワークは、単一グローバル標準とすべし」と挨拶した。
- 5つの民間団体は、5Gのビジョンや要求条件等について情報・意見交換を行う「グローバル5Gイベント」を毎年2回持ち回りで開催することで合意し、5G推進団体間で覚書を締結した。
- 5Gの早期実現・普及に向けて、標準化及び周波数の観点から、主管庁と民間の5G推進団体の関係者による情報・意見交換を行った。



グローバル5Gイベントの覚書のアナウンス後の記念写真